

省エネ・環境貢献塗料 リエナ

ガラス用クリアコーティング剤 GLC-1

商品説明書

オキツモにできる環境貢献

省エネ・環境貢献塗料 ReEner リエナ



リエナは、「光と熱をコントロールして省エネ・創エネ」をコンセプトにした 省エネ・環境貢献塗料ブランドです。オキツモは耐熱塗料・機能性塗料 メーカーとして、塗料にできる環境ソリューションを提案します。



オキツモ株式会社

塗料事業部 環境市場開発課

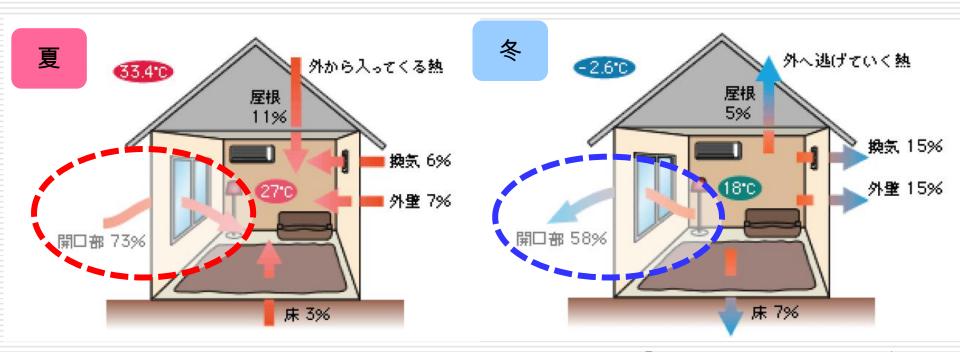
2013.06.13

開口部の断熱性能を 向上させることが重要です



住宅においては、下図に示すように、夏の冷房時は熱の73%が開口部から入り、冬の暖 房時は熱の58%が窓などの開口部から流出します。

そのため、省エネリフォームは<u>開口部の断熱性能を向上させることが、まずは重要です。</u> このような取組により、電気・ガスなどのエネルギー消費量の削減とそれに伴う冷暖房費の 削減などの効果が期待できます。



出典:東京都都市整備局「住宅の省エネリフォームガイドブック」

こんな経験はありませんか?





オフィスなどで、窓際の人は直射日光でジリジリと暑く、冷房の温度を下げ、一方で中央の人は冷房が効きすぎて、あまりの寒さにカーディガンを羽織る。このように、室内での温度差が激しく、困ったことはないでしょうか。

窓際の直射日光があたるペリメータゾーンでは、部屋 中央部のインテリアゾーンに比べ、日射や外気などの外 部の影響を受けやすくなります。

より快適なオフィス環境や、省エネを考えるなら、この ペリメータゾーンの温度環境の改善が近道なのです。

ガラス用クリアコーティング剤をご提案

ガラス窓の開放感をそのままに、室内をより快適でエコな環境に!

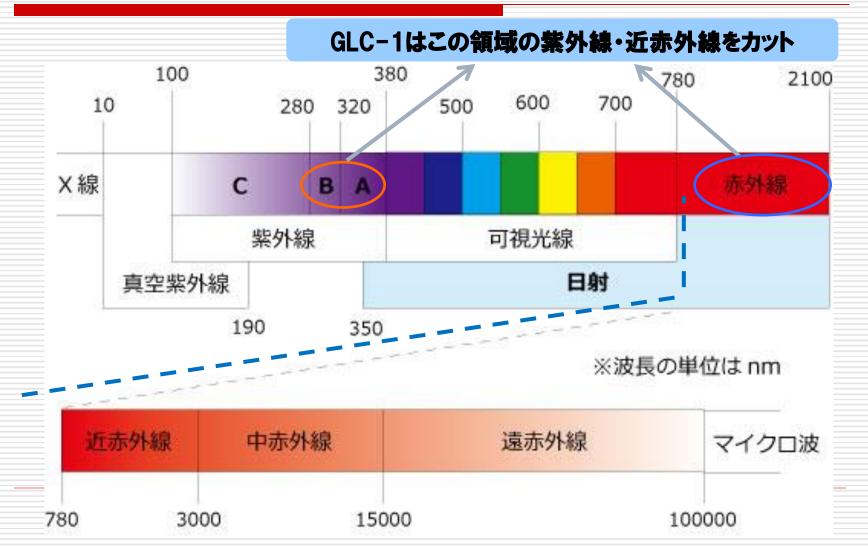


ガラス用クリアコーティング剤 GLC-1の特長

- 窓際の直射日光によるジリジリとする暑さをカットすることで、冷房効率がアップ。
- 2 お肌の日焼けや室内の変退色の原因となる紫外線をカット。
- 3 窓ガラスを断熱することで、暖房の熱流出を抑制。

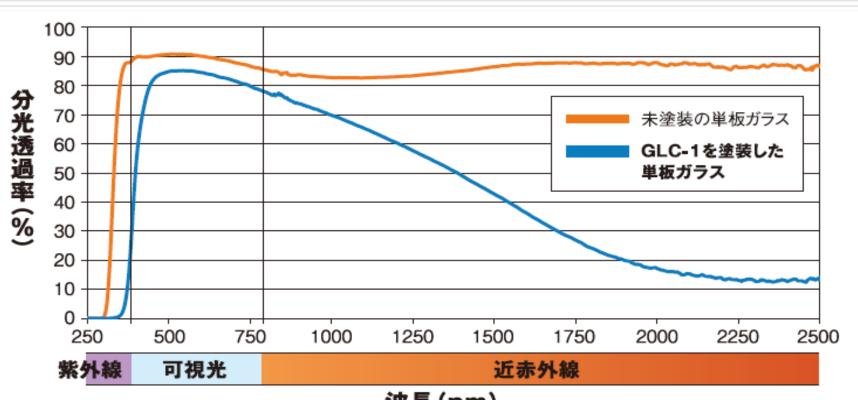


太陽光線の種類・波長





塗膜特性:紫外線・近赤外線カット

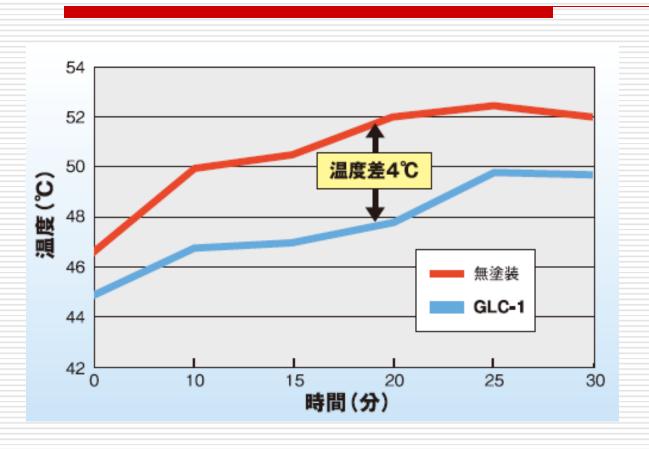


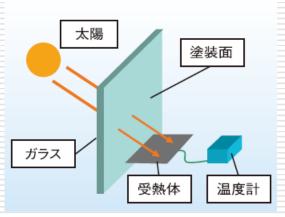
波長(nm) 紫外線·近赤外線抑制効果

1

窓際の直射日光によるジリジリとする暑さをカットすることで、冷房効率がアップ。







【測定条件】

場所	三重県名張市
天候	晴れ
方角	東
気温	27.9℃
平均温度差	−2.7℃
最高温度差	−4.2℃

試験内容

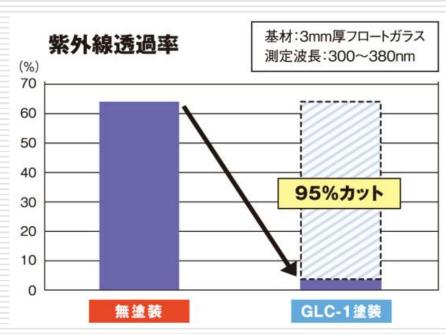
無塗装のガラスとGLC-1を塗装したガラスについて測定を実施。(2011年7月)ガラス際に設置した受熱体の表面温度を測定。 ※受熱体:アルミ板(100mm×100mm×1mm)に艶消し黒色塗料を塗装したもの 2

お肌の日焼けや室内の変退色の原因となる紫外線をカット。





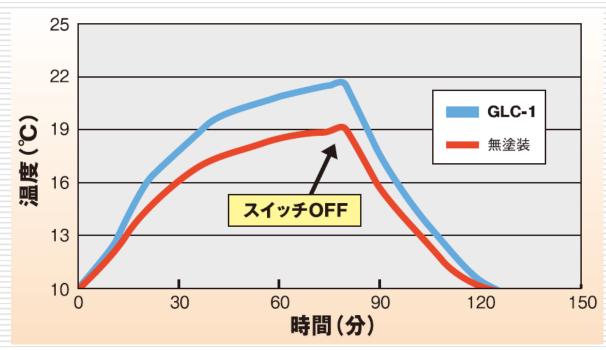
ぬいぐるみの前面にGLC-1を塗装したガラスと、無塗装のガラスを置き、紫外線を168時間照射した結果です。左側のぬいぐるみは紫外線の影響で色が褪せていますが、右側のぬいぐるみはほとんど色褪せが見られません。

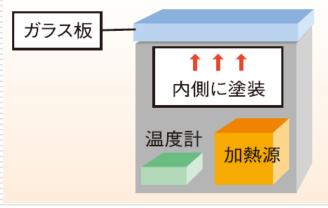


紫外線を95%以上カットします。

窓ガラスを断熱することで、暖房の熱流出を抑制。(冬季)







スイッチオンと同時にGLC-1の熱流失抑制効果で内部の温度差が開いていき、スイッチをオフにしてもしばらくその効果は保たれます。

試験内容

発泡スチロール製容器にガラス板を被せ 内部に加熱源を置いた試験体を用いて、 ガラス板の内側部分に塗装した試験体の 内部空気温度変化を確認する。

安全性:ホルムアルデヒド放散量測定



日本塗料検査協会 西支部 支部長 担当者

依頼No. 106268

登録塗料の分類

商品名 ; ガラス用遮熱クリア GLC

オキツモ株式会社

ホルムアルデヒド放散量測定検査証明書

測定条件

項目	条件	
希釈率	- で - %希釈(外割)	
途布回数	1 回塗り(刷毛)	
合計塗布量	40 g/m ² (希釈前の途料換算量)	
塗布インターバル	一 時間	
試験片	150 mm×150 mm× 2枚 (素材:アルミ板)	
実塗装面積	450 cm ²	
養生時間	7日間 (平成22年12月02日開始)	
養生条件	温度; 23℃ 湿度; 50%	
捕集時間	2 4 時 間	

測定結果 測定日 平成22年12月10日

		デシケータ1	デシケータ2	平 均
検量線(D傾き(F)	7.37	35	
吸光度	Ad	0.0036	0.0034	0.0035
双元经	Ab	0.0	014	
濃度G	(mg/L)	0.064	0.058	0.06

測定方法

JIS K 5601-4-1:2003 塗膜からの放散成分分析 (ホルムアルデヒド)デシケータ法

測定結果

ホルムアルデヒド放散量 0.06mg/L

判定

日本塗料工業会制定の「ホルムアルデヒド自主管理要領」に、記載のホルムアルデヒド放散 東急の分類基準にて判定。

> 0.12mg/L以下(デシケータ法)は、 規制対象外(F☆☆☆☆)に分類



F☆☆☆☆取得済み

省エネガラスコートでオキツモが選ばれている理由

1 仕上りがキレイでエコ



透明性が高く、継ぎ目がないので開放感をそのままに、太陽からの熱と紫外線を大幅にカット。

無機質系の硬質コーティング剤だから、傷つきにくく長持ち。



1缶(0.3kg)でおよそ15<mark>㎡施工が可能</mark>です。 1㎡当たり20mlを均一に施工してください。

可視光85%以上と透明性が高いため景観をそこないません



施工後約1時間で指触乾燥し、透明で平滑な膜に仕上ります。

施工直後



青みを帯びぼやけて見えます。

1時間後



透明な膜になります。

省エネガラスコートでオキツモが選ばれている理由

2 ローラー施工でかんたんエコ



ローラーで短時間・簡単施工。 臭いも少なく、室内施工に最適。



1液性でポットライフを気にする必要がありません。 必要量だけ使えてムダがなく、環境にも優しい。 より少ない費用で省エネが実現。

省エネガラスコートでオキツモが選ばれている理由

3 さっそく安心エコ



全国のオキツモ代理店で取り扱い。 1缶からお買い求めいただけます。



ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆取得 室内でも安心してご使用いただけます。

施工仕様

項目	内容	
液性	溶剤系、1液性	
適用ガラス	フロートガラス(型板・熱線反射・網入ガラスは施工不可)	
施工	ローラー施工(無泡ローラー使用、固定方式)	
乾燥	常温乾燥(指触乾燥:1時間 完全硬化:7日間、20℃)	
塗布量	約20ml/㎡	
荷姿	0.3 kg	
保管	冷暗所保管(製造日より6ヶ月)	
安全性	F☆☆☆取得	

乾燥・硬化について

60分程度(20°C)で指触乾燥しますが、7日間程度はタオル等で強く擦ることを避けて下さい。

塗膜性能試験

項目	評価内容	結果
透明性	380~780nm可視光透過率	85%
遮熱性	780~2500nm赤外線カット率	50%
耐紫外線性	300~380nm紫外線カット率	95%
促進耐候性	SWOM2000h	付着性、光学特性異常なし
耐水性	水道水1000h浸漬(20℃)	付着性異常なし
耐ガラスクリーナー性	24h浸漬	付着性異常なし

試験体作製条件

試験基材:フロートガラス 乾燥:常温7日間

前処理 : ガラス用油膜除去剤拭取り 膜厚:3μm

塗装 : ローラー施工(固定方式)

GLC-1 施工例

オフィス・店舗・公 共施設など、様々 な場所でご活用い ただいています。













施工にあたっての注意点

ご清聴ありがとうございました。

